

別刷り

論文誌に掲載された論文の別刷りが届いた。
必ず注文すること、とのことだったので最小単位の 100 部注文していたものだ。
今みると、納得のいかないところが多すぎて消し去りたいくらいのもの ...
まあ、そんなものを投稿するなといわれればそれまでなのだが。
とりあえず、研究室の後輩君に 1 部ずつおしついたりしても優に 990 部はある。
どう処理しようかなあ。欲しい人～？

名前を呼ぶ。

とある講義中に、書類を渡すために一人一人呼ばなければいけなかった。
名簿は手元にあるものの、ローマ字表記。
しかもなんか微妙な表記の ... たとえば "しょうた"="Shiyouta" みたいな。
読みにくいと思ったらありゃしない。
ちなみに呼んだ相手はだいたい 18 歳くらいの若い子たち。
なんだか名前の流行が違うみたいで、女の子かなあと思ったら男の子だったり。
うーん、はからずも年をとったことを実感させられてしまった。

PowerMacG5

かねてより研究室に導入予定だった速い PowerMacG5。
MacOSX10.4 もでそうだったし、ゆっくりでいいと言っていたのに
昨日届いた ... 微妙なタイミング。
ところで、OSX10.4 ってどうなんだろう。
10.3 の時ほど、欲し～という気持ちにはならない。
近くにちゃんとした Mac 使いさんがいないから、かな。